

# 令和2年度 社会福祉法人 信愛会 事業報告

## 1. 概況報告

令和2年は年明けから新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るい、世界情勢では英国がEUを離脱し、中国全人代による国家安全維持法の制定で香港の一国二制度の高度な自治は収奪され、米中対立の激化の中で米国では人種差別抗議デモや、コロナ対策等のトランプ政権への批判が高まり、11月の大統領選挙でバイデン氏の勝利をもたらした。

我が国では新型コロナウイルスの蔓延で、4月には全国的に緊急事態宣言が発令され、5月に解除されたが、街ではマスクやアルコール消毒液の品薄高騰、医療物資不足・病床ひっ迫が続き、3密回避の社会的距離やテレワーク等の新たな生活様式が強いられ、懸念された東京オリンピック・パラリンピックの開催は、次年度に延期された。

政府は一律10万円の給付や企業支援の雇用調整助成を実施し、社会福祉施設にもコロナ対策補助金や職員の臨時給付等の財政措置が講じられた。この間、安倍長期内閣は8月に安倍首相が持病悪化で辞任し、9月からは菅新内閣に引き継がれた。また、観光産業支援のGo Toトラベル事業は感染拡大で休止され、年明にはコロナ変異ウイルスの感染が広がり、首都圏等の地域限定の緊急事態宣言と解除、蔓延防止等重点措置が発令が繰り返された。

こうした情勢の中、信愛会は4月より同一労働同一賃金の改定労働法による給与体制へ移行し、信愛会の事業推進の要となる職員の雇用形態による格差の是正等の労働環境の改善を図ったが、人件費コストの高騰とコロナ禍の地域ニーズの変動に対応できずに、事業収益の悪化が危惧され、各事業とも本業での減収減益が顕著となっており、今後の各拠点の効率的な施設運営の適正は次年度に引き継いだ。

このような状況の中、信愛会は激変に対応して事業継続が可能な組織運営体制の強化を図りつつ、諸規定の再編を進めるなど、各事業の事業計画に基づいて以下の重点目標を推進した。

- 働き方改革に対応した、信愛会の持続可能な人事・給与の研究・再編を進める。
- 法人組織の推進体制の構築と法人全体の管理業務の連携一元化を目指す。
- 業務負担軽減や業務内容の改善に資する電子化を推進し、作業効率・生産性の向上を目指す。
- 保育園・認定こども園が連携しサービスの充実を図り、幼児教育プログラムの向上を目指す。
- 土肥地区の生活基盤支援する目的で新設されたNPO法人と連携した事業推進を目指す。
- サービス提供に当たる職員の確保と人材育成の推進・ストレス軽減や職場環境の充実を図る。
- 法人全体の防災対策・危機管理体制を検討し、法人内の設備や協力体制を再構築する。
- 2年目となる、伊豆市の放課後児童クラブの適正運営を目指す。

## 2. 事業報告

(法人事務局)

改定労働法施行に伴い同一労働同一賃金制への移行を実施し、就業規則や給与規程の整合を進め、将来の職員体制の展望と、継続可能な職員確保の為、信愛会各サービスの生産性の向上を目指して組織的推進に心がけ、理事長及び業務執行理事による各施設の施設長・園長への支援を目指し、保育園の事務管理体制の一元化と保育園こども園のサービス管理の効率的展開を目指した。事務管理では、電子決裁システムの充実により更なる業務執行と現場管理に資する決裁の高速化を進め、将

来のICTを視野に管理システムの標準化のため、外部コンサルテーションを導入し管理の標準化を進めた。

法人研修では、経営会議の方針に即し人材育成委員会で推進し、研修計画に基づきTC研修・組織力向上研修を実施し、コロナ対策でリモート研修の実施に移行してきたが、コミュニケーションスキルや業務遂行のスキル等で課題も多く、次年度以降の再検討となった。

職員確保の広報活動では求人情報の動画配信を行った。また、職員の働きやすい職場環境として、引き続き奨学金返済の助成、職務に資する資格取得の負担助成を実施した。

#### (保育事業)

保育事業では、将来の保育園こども園の持続可能な運営の組織体制を構築するため、本年度から新保育部体制に移行し、保育園事務管理の統合を目指した。従前管理と園長業務の合理化、園長の職場指導スキルの向上・地域毎の情勢や保育子育てニーズの変動に即した新たな課題を共有し推進体制の刷新を進め、更に効果的な一元管理体制と各園長支援を推し進めるため、次年度へ引き継いだ。

伊豆市南小学校第2放課後児童クラブは地域連携を図りほぼ順調に推移した。

#### (障害事業)

障害支援ひかりの丘では、前年度の職員退職による交代で、人材育成や管理業務の効率的運営を図る為に天間荘・丘ホームと共同した業務管理を進めた。

一部ご家族の思いにより、個別的な対応をしてきた反省から、適正なサービスに力点を置き、安全なサービス水準を検証し見直しを行い、利用者の個別評価と医療連携・安全対策と業務の標準化を進め安全な確保に努めたが、ご家族の十分な理解が得られず利用減少を招いたが、徐々に改善に向かって来ている。

#### (介護事業)

介護事業では、各施設ともにコロナ感染予防対策の共有や応援協力体制の準備、マスクや介護材料確保・簡易陰圧装置の確保等で法人内での一層の体制整備に努めた。介護職員の業務負担の軽減に資する取り組みを進め、自動体位交換機の導入や、記録のICT化を進め、施設設備の老朽化に対応した修繕及び介護設備の更新を図った。また、将来を見据えたWi-Fi環境等の整備など現状課題の共有し、法人全体方針の協議や調整に向けた取組を開始した。

また、過疎が進む伊豆市の土肥ホームでは、超高齢地域の生活基盤の支援サービスを目指し、地域のNPO法人の設立で6月から活動開始したことで、土肥ホームの公的支援と連携した地域と連携した推進を進めて一定の効果が得られた。

信愛会では、社会福祉法人の使命である公益的取り組みとして、今年度も地域課題への貢献や経済的困窮・社会的弱者への支援の取り組みを推進した。また、子育てや介護の保護者家族の生活困窮者への利用料自己負担の減免を実施し、また法人独自の子育てサポートとして保育園・こども園利用の非課税世帯の内、申請により、入園・進級時の教材費・遠足付添者の負担半額（上限5千円）のサポートを実施した。

### 3. 理事会・評議員会開催状況

#### ・第1回 定時理事会開催

令和2年6月4日（木）

理事会出席者 理事6名、 監事2名

##### 議案

- (1) 令和元年度事業報告（案）について
- (2) 令和元年度決算報告（案）について
- (3) 社会福祉充実残額の確定（案）について
- (4) 理事・監事の報酬総額（案）について
- (5) 会計監査人再任及び報酬（案）について
- (6) 賞与支給基準改定（案）について
- (7) 訪問看護ステーション信愛 事業廃止（案）について
- (8) 和みホームヘルプサービス 事業廃止（案）について
- (9) 定時評議員会招集（案）について

##### 専決事項

- (1) 予備費の支出について
- (2) 寄付金の受入れについて

#### ・第2回 定時理事会開催

令和2年12月4日（金）

理事会出席者 理事6名 監事2名

##### 議案

- (1) 経理規程改定（案）について
- (2) 令和2年度第1次補正予算（案）について
- (3) 諸規程改定（案）について（就業規則（正職員・準職員・嘱託職員・非常勤職員）・パワーハラスメント規程・育児・介護休暇に関する規程・職員倫理規程・表彰規程・給与規程・非常勤職員給与規程・給与規程内規・車両管理規程）
- (4) 基本財産処分（案）について
- (5) 臨時評議員会の日時及び議案（案）について
- (6) 施設長等任免（案）について

##### 専決報告事項

- (1) 理事長及び業務執行理事の業務執行状況報告について
- (2) 県指導監査の実施報告について
- (3) 令和2年7月豪雨による被災地への義援金について

#### ・第3回 定時理事会開催

令和2年3月26日（金）

理事会出席者 理事6名 監事2名

## 議案

- (1) 令和2年度第2次補正予算(案)について
- (2) 経理規程改定(案)について
- (3) 令和3年度事業計画(案)について
- (4) 令和3年度予算(案)について
- (5) 前期末支払資金残高取崩し(案)について
- (6) 定款変更(案)について
- (7) 諸規程改定(案)について(給与規程・給与規程内規)
- (8) 富士わかば保育園地域子育て支援センター事業廃止(案)について
- (9) 評議員選任・解任委員会委員候補者(案)及び委員会開催(案)について
- (10) 評議員候補者(案)について
- (11) 定時評議員会の日時・議案(案)について
- (12) 役員等賠償責任保険契約締結(案)について

### ・第1回 定時評議員会開催

令和2年6月19日(金)

評議員会出席者 評議員6名 理事3名 監事2名

## 議案

- (1) 令和元年度事業報告並びに決算報告(案)について
- (2) 社会福祉充実計画(案)について
- (3) 理事・監事の報酬総額(案)について

### ・第1回 臨時評議員会開催

令和3年1月8日(金)

評議員会出席者 評議員6名 理事3名 監事2名

## 議案

- (1) 基本財産処分(案)について

## 4. 法人内会議開催状況

- (1) 経営会議 毎月2回
- (2) 施設長会議(高齢者) 毎月1回
- (3) 保育部会 毎月1回
- (4) 人材育成委員会 毎月2～3回
- (5) 法人事務会議 毎月1回
- (6) 保育園・こども園4園合同会議(資質向上会議 毎月2月1回・食育会議 毎月2月1回)
- (7) 経営分析会議 年1回
- (8) 土肥プロジェクト 月1回
- (9) その他・サービス推進会議 随時

## 5. 研修事業・表彰

### (1) 介護職員養成研修事業

令和2年度 介護職員初任者研修(募集は各回12名)

第1回 令和2年9月1日～令和2年11月28日(土肥ホーム)7名

(2) 法人主催の研修 事業

- 第1回 令和2年4月1日 新入職員研修 参加者 7名
- 第2回 令和2年8月25日 組織力向上研修Ⅲ 参加者14名
- 第3回 令和2年9月17日 新入職員研修（オンライン） 参加者20名
- 第4回 令和2年10月16日 組織力向上研修Ⅲ 参加者15名
- 第5回 令和2年11月12日 オンラインTCカフェトーク 参加者16名（新規）
- 第6回 令和2年11月24日 組織力向上研修Ⅲ 参加者14名
- 第7回 令和2年12月8日 組織力向上研修Ⅲ 参加者38名
- 第8回 令和2年12月21日 オンラインTCカフェトーク 参加者15名（新規）
- 第9回 令和3年1月21日 新入職員研修（オンライン） 参加者16名
- 第10回 令和2年2月26日 コミュニケーションスキル向上研修I（オンライン） 参加者16名
- 第11回 令和3年3月5日 新卒者フォローアップ研修 参加者4名
- 第12回 令和3年3月9日 組織力向上研修Ⅲ 参加者38名

(3) 定年（勤続20年以上）退職者・永年勤続者表彰（15年・25年）

- 定年（勤続20年以上）退職者 対象者なし
- 永年勤続者表彰（15年勤続） 7名
- 永年勤続者表彰（25年勤続） 対象者なし

## 6. 静岡県指導監査・監事監査

- (1) 令和2年9月15日（火）かぬき保育園  
令和2年9月16日（水）しんあい保育園  
令和2年9月18日（金）富士わかば保育園  
令和2年10月13日（火）認定こども園あゆのさと  
改善指導・助言指導事項 なし

(2) 監事による定期監査

- 令和2年7月3日（金）しんあい保育園
- 令和2年9月3日（木）天間荘

(3) 決算監査

- 令和3年5月25日（火）法人本部にて

## 7. 公益的な取り組み

### 1. 保育園・こども園の取り組み

①信愛会子育てサポート事業 実施園… 全園

対 象… 生活困窮者世帯（生活保護世帯・市町村民税非課税世帯・それに準ずる世帯）

内 容… 入園・進級時の教材費・遠足代（保護者負担分）の半額助成（教材費助成の上限は5,000円）

利用者数… 7名

- ②離乳食の提供事業 実施園… 全園  
 対 象… 地域に住む離乳食完了期までの乳児とその保護者  
 頻 度… 月 1～3回 費 用… 無料  
 利用回数… 12回 利用者数… 38名
- ③ブックスタート事業 実施園… 全園  
 対 象… 地域に住む赤ちゃん（生後6か月まで）とその保護者  
 頻 度… 月～金曜日 費 用… 無料  
 利用者数… 35名

## 2. 高齢者施設の取り組み

- ①食事代支援事業 実施施設… 全施設  
 対 象… 生活保護受給者 在宅サービス利用時の食事代免除  
 延利用者数… 13名
- ②社会福祉法人等による利用者負担軽減制度事業 実施施設…全施設  
 対 象… 国の基準要件に該当する方  
 延利用者数… 317名 軽減金額計… 3,920,655円
- ③配食サービス事業  
 実施施設… 土肥ホーム  
 対 象… 地域に住む高齢者等（一人暮らし、高齢世帯等）  
 頻 度… 月～金曜日の夕食  
 延配食数… 5,541件 延利用者数… 346名
- ④配食サービス事業 実施施設… 戸田デイサービスセンター・和みの郷  
 対 象… 地域に住む高齢者等（一人暮らし、高齢世帯等）  
 頻 度… 月～金曜日の昼食・夕食  
 延配食数… 3,937件 延利用者数… 277名

## 3. 障がい者施設の取り組み

- ①食事代支援事業 実施施設… ひかりの丘  
 対 象… 生活保護受給者 サービス利用時の食事代助成  
 延利用者数… 99名

## 8. 職員状況

### (1) 年度中職員数増減表

(4月1日～3月31日)

	前年度末人員	採 用	退 職	当年度末人員	法人内異動
常 勤 職 員 数	360	35	45	350	6
非 常 勤 職 員 数	282	43	44	281	1
合 計	642	78	89	631	7

※ 常勤職員とは、正職員、準職員、嘱託職員をいう

## (2) 階層別職員数前年度対比 (3月末)

	前年度末人員	当年度末人員
管理職（施設長・部長・次長）	11	10
監督職（課長）	13	15
指導職（係長・主任）	64	61
一般職	554 (282)	545 (281)
合 計	642 (282)	631 (281)

※ ( ) 内非常勤職員数

## (3) 職員常勤換算数前年度対比 (3月末)

	前年度末人員		当年度末人員	
	職員数	常勤換算数	職員数	常勤換算数
常勤職員数	360	360.0	350	350.0
非常勤職員数	282	173.9	281	172.7
合 計	642	533.9	631	522.7

※ 小数点第二位四捨五入

## 9. 特記事項

- |                                  |           |
|----------------------------------|-----------|
| (1) 和みホームヘルプサービス事業廃止             | 令和2年4月1日  |
| (2) 天間荘・丘ホーム、土肥ホーム・戸田デイサービス拠点の統合 | 令和2年4月1日  |
| (3) 杉山明喜雄会計事務所と顧問契約締結            | 令和2年4月1日  |
| (4) 訪問看護ステーション信愛事業廃止             | 令和2年7月1日  |
| (5) 土肥ホーム増築時福祉医療機構借入金弁済          | 令和2年9月15日 |
| (6) 沼津市中瀬町322番の土地基本財産処分申請承認      | 令和3年2月2日  |
| (7) 富士わかば保育園地域子育て支援センター事業廃止      | 令和3年3月31日 |